

令和4年3月 定例会

第3号 (令和4年3月16日)

<input type="checkbox"/> 出席議員及び欠席議員の氏名	P1
<input type="checkbox"/> 会議録署名議員の氏名	P1
<input type="checkbox"/> 職務のため議場に出席した者の職氏名	P1
<input type="checkbox"/> 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名	P1
<input type="checkbox"/> 議事日程	P2
<input type="checkbox"/> 開 会	P4
<input type="checkbox"/> 総務厚生常任委員会報告	P4
<input type="checkbox"/> 文教経済常任委員会報告	P5
<input type="checkbox"/> 討 論	P6
<input type="checkbox"/> 請 願	P8
<input type="checkbox"/> 討 論	P9
<input type="checkbox"/> 町長あいさつ	P11
<input type="checkbox"/> 議長あいさつ	P11
<input type="checkbox"/> 閉 会	P12

令和4年3月		池田町3月定例会		第 3 日		
招集年月日		令和4年3月2日		池田町告示第7号		
招集の場所		池田町議会議場				
開会日時		令和4年3月16日		午後3時30分		
散会 閉会		令和4年3月16日		午後4時02分		
出席 8名 欠席 名 遅刻 名 早退 名	議席 番号	氏 名	出欠 の別	議席 番号	氏 名	出欠 の別
	1	丸石 純一	出	5	佐野 和彦	出
	2	松井 靖明	出	6	和田 義則	出
	3	宇野 一正	出	7	飯田 拓見	出
	4	宇野 邦弘	出	8	岩崎 昭一	出
会議録署名議員		4番	宇野 邦弘	5番	佐野 和彦	
職務のため 議場に出席 した者の 職・氏名	議会事務局長代理	山本 弘紀				
	町 長	杉本 博文		住民税務課長	佐野 成美	
	副 町 長	溝 口 淳		農村政策課長	中村 博司	
	教 育 長	内藤 徳博		木望の森づくり課長	長谷川 正喜	
	総務財政課長	森川 弘一		保健福祉課長	山口 証明	
	町土整備課長	山崎 政弥		教育委員会 事務局 長	飯田 康志	
議 事 日 程		別紙のとおり				
会 議 の 経 過		別紙のとおり				

令和4年3月定例会日程表（第3号）

令和4年3月16日（水）

午後3時30分 開会

開会・開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 総務厚生常任委員会委員長報告

議案第 4号 令和3年度 池田町一般会計補正予算（第9号）
（総務厚生常任委員会関係部門）

議案第 5号 令和3年度 池田町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

議案第 6号 令和3年度 池田町国民健康保険診療施設特別会計補正予算
（第4号）

議案第10号 令和3年度 池田町介護保険特別会計補正予算（第4号）

議案第11号 令和4年度 池田町一般会計予算
（総務厚生常任委員会関係部門）

議案第12号 令和4年度 池田町国民健康保険特別会計予算

議案第13号 令和4年度 池田町国民健康保険診療施設特別会計予算

議案第17号 令和4年度 池田町介護保険特別会計予算

議案第18号 令和4年度 池田町後期高齢者医療特別会計予算

議案第19号 池田町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

議案第20号 池田町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

議案第21号 池田町国民健康保険税条例の一部改正について

議案第23号 公の施設の指定管理者の再指定について
（総務厚生常任委員会関係部門）

日程第3 文教経済常任委員会委員長報告

議案第 4号 令和3年度 池田町一般会計補正予算（第9号）
（文教経済常任委員会関係部門）

議案第 7号 令和3年度 池田町簡易水道特別会計補正予算（第3号）

議案第 8号 令和3年度 池田町下水道事業特別会計補正予算（第4号）

議案第 9号 令和3年度 池田町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

議案第 11号 令和4年度 池田町一般会計予算
（文教経済常任委員会関係部門）

議案第 14号 令和4年度 池田町簡易水道特別会計予算

議案第 15号 令和4年度 池田町下水道事業特別会計予算

議案第 16号 令和4年度 池田町農業集落排水事業特別会計予算

議案第 22号 池田町簡易水道給水条例の一部改正について

議案第 23号 公の施設の指定管理者の再指定について
（文教経済常任委員会関係部門）

日程第4

議案第 25号 令和3年度 池田町一般会計補正予算（第10号）

日程第5

請願第 1号 「水田活用の直接支払い交付金」の見直しの中止を求める請願

閉議・閉会

令和4年3月定例会会議録（最終日）

令和4年3月16日

開始時間 午後3時30分

○飯田議長

令和4年池田町議会3月定例会の本会議を開会します。

只今の出席議員は8名全員であります。定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手元に配布してあります。日程表のとおりであります。

日程第1

会議録署名議員の氏名を行います。本定例会の会議録署名議員は、会議規則第124条の規定により4番 宇野邦弘 君、5番 佐野和彦 君の両名を指名致します。

日程第2

議案第4号、議案第5号、議案第6号、議案第10号、議案第11号、議案第12号、議案第13号、議案第17号、議案第18号、議案第19号、議案第20号、議案第21号、議案第23号

日程第3

議案第4号、議案第7号、議案第8号、議案第9号、議案第11号、議案第14号、議案第15号、議案第16号、議案第22号、議案第23号

以上23件、20議案を一括議題といたします。

ただいま議題と致しました案件につきましては、3月9日の本会議において、それぞれの常任委員会に付託してありますので、委員会の審査結果について、各常任委員会委員長より報告を求めます。

総務厚生常任委員会委員長 宇野一正 君

○宇野一正議員

議長、宇野

○飯田議長

宇野君

○宇野一正議員

総務厚生常任委員会審査結果報告。去る9日本会議において総務厚生常任委員会に付託を受けました案件の審査の結果、および経過についてご報告申し上げます。本委員会は14日に委員会を開催し、付託を受けました各案件について慎重に審査致しました結果、

議案第4号 令和3年度池田町一般会計補正予算（第9号）総務厚生常任委員会関係部門

議案第5号 令和3年度池田町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

議案第6号 令和3年度池田町国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第4号）

議案第10号令和3年度池田町介護保険特別会計補正予算（第4号）

議案第11号令和4年度池田町一般会計予算 総務厚生常任委員会関係部門

議案第 12 号令和 4 年度池田町国民健康保険特別会計予算
議案第 13 号令和 4 年度池田町国民健康保険診療施設特別会計予算
議案第 17 号令和 4 年度池田町介護保険特別会計予算
議案第 18 号令和 4 年度池田町後期高齢者医療特別会計予算
議案第 19 号 池田町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
議案第 20 号 池田町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
議案第 21 号 池田町国民健康保険税条例一部改正について
議案第 23 号 公の施設の指定管理者の再指定について 総務厚生常任委員会関

係部門

以上 13 件につきましては、いずれも原案のとおり可決することに決した次第であります。令和 4 年 3 月 16 日、池田町議会議長殿。

○飯田議長

文教経済常任委員会委員長、佐野君。

○佐野議員

議長 佐野

○飯田議長

佐野君

○佐野議員

文教経済常任委員会の審査結果についてご報告を申し上げます。去る 9 日の本会議において、文教経済常任委員会に付託を受けました案件の審査の経過及び結果についてご報告を申し上げます。本委員会は 10 日に委員会を開催し、付託を受けました案件について慎重に審査致しました結果、

議案第 4 号 令和 3 年度池田町一般会計補正予算（第 9 号）文教経済常任委員会関係部門

議案第 7 号 令和 3 年度池田町簡易水道特別会計補正予算（第 3 号）

議案第 8 号 令和 3 年度池田町下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）

議案第 9 号 令和 3 年度池田町農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）

議案第 11 号令和 4 年度池田町一般会計予算 文教経済常任委員会関係部門

議案第 14 号令和 4 年度池田町簡易水道特別会計予算

議案第 15 号令和 4 年度池田町下水道事業特別会計予算

議案第 16 号令和 4 年度池田町農業集落排水事業特別会計予算。

議案第 22 号 池田町簡易水道給水条例の一部改正について

議案第 23 号 公の施設の指定理の再指定について 文教経済常任委員会関係部門

以上、10 件につきましては、いずれも原案のとおり可決することに決した次第です。報告を終わります。

○飯田議長

ただいま各委員長より所管ごとの報告がありましたが、これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

○飯田議長

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これより議案第4号から議案第10号について討論を行います。討論ありませんか。

○飯田議長

討論なしと認めます。

議案第4号から議案第10号までを一括して採決致します。お諮りします。

議案第4号から議案第10号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。

○飯田議長

ありがとうございます 全員起立です。よって、議案第4号、議案第5号、議案第6号、議案第7号、議案第8号、議案第9号、議案第10号は原案のとおり可決されました。

次に議案第11号について討論を行います。討論ありませんか。

○宇野邦弘議員

議長 宇野

○飯田議長

宇野君

○宇野邦弘議員

宇野邦弘

○宇野邦弘議員

宇野邦弘でございます。議案第11号令和4年度池田町一般会計予算に反対の立場で討論いたします。この予算案は昨年度当初予算に比べて7億円余増の38億円あまりとなっています。志津原再開発事業、道のオアシスフォーシーズンテラス整備事業に4億5000万円、債務負担行為である3億5000万合わせると8億円の大事業です。あるいは水海での町営住宅建設工事費、7498万円、また、同じ水海地区での水力発電事業、県からの2000万円の補助に加えて2000万円、合わせて4000万円を予算計上されています。こうしたことが増加の要因でもあります。いろんなこうした大事業、問題はありますけれども、基本的に私はこれには賛成です。しかし、こうした大型事業が相次ぐ一方で、例えば民生費予算は2356万円減、教育費も1284万円の減となっています。見直し対象でもあった入学支度金事業、小中学校の入学時5万円、高校入学時10万円、これは予算計上されています。しかし、私が何度も求めている学校給食費の無償化、今回も盛り込まれていません。ガソリンなどま

さに今ロシアの不当なウクライナ侵略によって、さらに大幅値上げの状況が続きます。こうした時に福祉灯油について、県も市町が実施すれば半額補助すると言っているのにやる予算になっていません。学校給食の無料化は700万円前後でできることです。また、今回の予算では初めて福井県並行在来線準備株式会社への出資金100万円が盛り込まれています。敦賀までの北陸新幹線開業に伴い並行在来線北陸線、並行在来線がJRから切り離されて、第三セクターの会社に任せられることによるものです。新幹線が開通することによって、大阪や名古屋への直通特急はもとよりなくなり、運賃も高くなるこういうことがはっきりしています。赤字になれば、こうした出資金、さらなる追加ということにもなりかねません。決まっていることだから、もう仕方がないかもしれませんけれども、本来JR、新幹線は全額、JRと国の負担すべきであります。新幹線開業に伴い、かえって並行在来線が不便になる。こうした点でこれに絡む予算にはやはり賛成するわけにはいきません。その他マイナンバー制度に伴うさまざまな予算措置も含まれています。そういった立場から令和4年度池田町一般会計予算、やはり反対せざるを得ないという立場での討論いたします。

○飯田議長

他にありませんか。

○飯田議長

討論なしと認めます。

議案第11号を採決します。お諮りします。議案第11号を原案の通り決定することに賛成の方は起立を願います。

○飯田議長

ありがとうございます。起立多数です。

よって議案第11号は原案のとおり可決されました。

次に議案第12号から18号について討論を行います。討論ありませんか

○飯田議長

討論なしと認めます。

議案第12号から議案第18号までの7件を一括して採決致します。

お諮りします。

議案第12号から議案第18号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。

○飯田議長

ありがとうございます。全員起立です。よって議案第12号、議案第13号、議案第14号、議案第15号、議案第16号、議案第17号、議案第18号は原案のとおり可決されました。

○飯田議長

次に議案第19号から22号について討論を行います。討論ありませんか。

○飯田議長

討論なしと認めます。

議案第19号から議案第22号までの4件を一括して採決します。お諮りします。

議案第19号から議案第22号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立をお願いします。

○飯田議長

ありがとうございます。全員起立です。

よって議案第19号、議案第20号、議案第21号議案第22号は原案のとおり可決されました。

次に議案第23号について討論を行います。討論ありませんか。

○飯田議長

討論なしと認めます。

議案第23号について採決します。お諮りします。議案第23号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立をお願いします。

○飯田議長

ありがとうございます。全員起立です。

よって議案第23号は原案のとおり可決されました。

○飯田議長

日程第4

議案第25号を議題と致します。議案第25号について討論を行います。討論ありませんか。

○飯田議長

討論なしと認めます。

議案第25号について採決します。お諮りします。議案第25号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立をお願いします。

○飯田議長

ありがとうございます。全員起立です。

よって議案第25号は原案のとおり可決されました。

○飯田議長

日程第5

請願第1号 水田活用の直接払い交付金の見直しの中止を求める請願 を議題と致します。請願第1号は文教経済常任委員会に審査を付託してありますので、文教経済常任委員会委員長の報告を求めます。

○佐野議員

佐野

○飯田議長

佐野君

○佐野議員

文教経済常任委員会の審査結果についてご報告を申し上げます。去る9日の本会議において、文教経済常任委員会に付託を受けました請願の審査の経過及び結果についてご報告を申し上げます。本委員会は10日に委員会を開催し付託を受けました請願について慎重に審査致しました結果、請願第1号 水田活用の直接支払交付金の見直しの中止を求める請願につきましては、本交付金の目的である国民の食糧を守るための農地の保全という点から、単に補助金の削減に反対するだけでは持続可能な農業に繋がらない。食糧管理法が撤廃され、農業の自由化が進んでいる中、農業経営において農業の社会的意義の確認が必要でもあることから、今回の見直しについては妥当であるとの意見が出され、採決の結果、賛成少数にて不採択といたしました次第であります。報告を終わります。

○飯田議長

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

○飯田議長

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これより請願第1号について討論を行います。討論ありませんか

○宇野邦弘議員

議長 宇野邦弘

○飯田議長

宇野邦弘君

○宇野邦弘議員

宇野邦弘

○宇野邦弘議員

請願、水田活用の直接支払交付金の見直しの中止を求める意見書採択の請願に賛成の立場で討論致します。岸田政権は米の転作補助金でもある水田活用直接支払交付金を大幅にカットしようとしています。この交付金は水田の作付けを主食用米から飼料用米とか、大豆、そばなどの畑作物に転作した場合に補助金を交付するものです。どれも販売単価は安く、補助がなければ赤字になるものです。農水省はこうした畑作の場合、今後5年以内に水稲に1度も戻さなければ交付金の対象から外すというものです。安倍政権の時代、2018年に国が都道府県に米の生産量を割り当てて価格を維持する生産調整制度を廃止しました。政府が米価に対する責任を放棄したことで、需給緩和への不安が広がりました。そして実際、コロナ下のもとで外食需要の減退など生産者米価は大幅に低下しています。請願団

体である農民連や私ども日本共産党はだぶつく米を政府が買い上げて子供食堂や生活困窮者などに提供するなど、市場から隔離することを求めてきました。しかし、政府はこれを拒否。代わりに昨年、全国の稲作農家に対して過去最大となる6万ヘクタール以上、21年度は6.7万ヘクタール、22年度は5万ヘクタール合わせて11.7万ヘクタールという史上最大の減反拡大、実質的な減反転作をカッコ付きの自主的ですけども、押し付けてきたのです。こうして転作を推進しておきながら転作面積の拡大による補助金の削減をしようというものです。こうした交付金の削減は、大規模農家、大規模経営ほど成り立たなくなるものです。池田の現状、そんなに直接的な被害が少ない、こういう意見も一部ありますけれども、食料自給率の向上、食料主権の確立のためにも、環境水源保全など農業の多面的な機能をきちんと評価して、社会全体でそれを支える。こういうことが必要だと思います。そうした立場からこうした交付金見直しの中止を求めるよう請願に賛成の立場での討論といたします。

○飯田議長

他にありませんか

○丸石議員

議長 丸石

○飯田議長

丸石純一君

○丸石議員

請願について反対の立場から討論させていただきます。本請願について趣旨は理解できるものの反対させていただきます。水田活用の直接支払交付金について、農林水産省は今後5年連続で水張をしない田んぼ、つまり、今後、そばや大豆といった転作作物を5年間作り続けた場合において、交付金対象から外すという方針を出しております。ここで確認ですが、そもそも水田活用の直接支払交付金につきましては、現在も水稻の作付が困難の農地は対象外となっております。話を戻しますが、集落営農や農家の努力により池田町においては、用水路の整備や草刈りなど水田の形が維持されながらそばや大豆を作ることで少人数で広大な水田を守っております。しかし、現状そのような場所では5年以上田んぼをしていない圃場も多く見受けられ、決して作物が生育よく育っているかという点において疑問が残ることも事実です。この点において、政府が国全体の一律の交付金制度を考えていく中においては現場の課題の検証しつつ、今後5年間に1度も水張を行わない農地につきましては対象としないということ、また、定着性の強い作物転換の実現に向けた見直しを行うといった方針については理解が出来るところであります。ただ、池田町においては、今まで以上に現場の課題を抽出し、池田町の農地をどのように考えていくかにつきましては、首長の方針にもよりますが、理事者や議会などで現場の意見を

聞きながら議論を深めていかなければならないと思っております。また、農家の高齢化も進んでおり、このままの交付金制度を維持したとしても、今後、池田町の農地の維持は難しくなってきます。そのため、単にこれまでどおりの交付金の維持を求める請願につきましては、根本の解決に繋がらないため、反対とさせていただきます。

○飯田議長

他にありませんか。

○飯田議長

討論なしと認めます。これより請願第1号について採決します。お諮りします。請願第1号を採択することに賛成の方は起立を願います。

○飯田議長

ありがとうございます。起立少数です。よって、請願第1号は不採択とすることに決定しました。

○飯田議長

町長より発言が求められていますので、これを許可します。

○杉本町長

議長 町長杉本

○飯田議長

町長 杉本君

○杉本町長

8日間に渡りました3月定例会が閉じられるにあたり、一言御礼を申し上げます。はじめに議員各位には連日、慎重ご審議を頂き、今ほどは全議案、妥当との御決議を賜りましたこと、ここに敬意を表し、厚く御礼を申し上げます。また会期中出されましたご指導ご助言につきましては、今後の事にいかして参る所存でございます。引き続きのご支援お願い申し上げる次第でございます。さて、いま国内はコロナ不安、世界はウクライナ危機と私たちは言いようのない不満と行き場のない憤りを覚える苦渋の時にあると言えます。差別、格差、ひがみ、恨みを超えて支え合える社会を目指さなければと切に願うものであります。農村池田町においても、暮らしの基地層にある相互扶助と共同する日常を守ることが豊かさの原点となるとの想いを持って今後のことに当たってまいりたいと存じます。結びに未だに戻らないいつもの日常ではありますが、池田町の平穏と町民皆様のご健勝を祈念いたし、3月定例会御礼の言葉といたします。ありがとうございました。

○飯田議長

3月定例会閉会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。本定例会は去る9日に開会以来、8日間にわたり理事者より提案されました各議案につきまして、本会議並びに各委員会を通じ、慎重にご審議いただき、本日ここに全日程を終了できました。

今後とも議会運営につきましては、議員各位の特段のご協力をお願い申し上げる次第であります。理事者におかれましては審議の間、常に真摯な態度でご審議にご協力をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。なお、会議中、議員各位からの質問、意見、要望などにつきましては、尊重していただき、町民の福祉向上の為、万全を期されるようお願いを申し上げる次第であります。結びに池田の里も冬から春へと穏やかな季節を迎えようとしています。町民の皆様におかれましては、田畑、また、新たな年度や生活に向けた準備でお忙しくなることと思いますが、新型コロナウイルス感染症に対しましては、今後とも日常の予防を続けていただき、健康な毎日を送られますようご祈念申し上げ、3月定例会閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○飯田議長

これにて令和4年池田町議会3月定例会を閉会致します。

議 長

会議録署名議員

会議録署名議員

